

# 志木二中だより

平成30年度 12月号  
志木市立志木第二中学校

平成30年12月3日(月)  
志木市館1-3-1 TEL 048-473-2379



## 体験から学ぶ

校長 本 荘 真

12月4, 5, 6日に1年生が職業体験学習を行います。市内を中心とした38か所の事業所(スーパーマーケットなどのお店や飲食店、小学校、幼稚園や保育園、市役所や図書館などの公共施設、信用金庫やデイサービスセンター、動物病院など)にお世話になり3日間仕事をさせていただきます。1か所に2人~6人を受け入れてくださるようです。当日だけでなく、事前の担当者との電話、訪問しての打ち合わせ、そしてお礼まで、すべてひっくるめて社会とつながる貴重な体験になることと期待しています。生徒の学習ノートに目的として、

『①職業についての理解を深め、自分の将来の生き方について考えるきっかけをつかむこと ②「働く喜び」「仕事の責任」を身近なものとする ③目上の人への言葉づかい、礼儀などを学び、社会の一員としての自覚を深めること』と書かれています。3日間だけでは、全部を身につける



というよりは一部分を感じ取るくらいになるのかもしれませんが、今年度は、9月の「ふれあい講演会」でPTAの皆様の仕事についてお話を聞く貴重な機会をいただきました。私もそれに合わせ、7月発行の広報誌「蒼空」で教師になったいきさつについて書きました。そこには書かなかったことですが、教員採用試験に合格した大学4年の秋、それまでアルバイトという家庭教師と短期の力仕事しかやることがなく、ふと思立って某ファミリーレストランへ面接を受けに行きました。このままだと一生サービスをする側にはならないと思ったら、今少しでもやっておいた方がいいのではと考えたのです。3, 4か月の期間でしたが、「接客」という言葉の意味を、身をもって感じる事ができた良い体験でした。1年生にとって今回の体験学習は、自分のなりたい仕事に直結する者もいるでしょうが、ほとんどの者はそうではないかもしれません。そうであっても後々自分の将来について考える時、何かの参考になる3日間になるはずです。そうなるようにしっかりと体験し学んでほしいと思います。事業所の皆様、大変お世話になります。よろしく願いいたします。

2年生は、12月5日に上級学校訪問を行います。この日の午後一斉に、グループごと32校の県公立高等学校に出向き調査をし、後日お互いに報告し学び合うようです。

3年生はもう受験本番突入です。今、面接の練習を行っていますが、志願理由を尋ねて説得力がある回答は、たいてい実際に高校を訪問したときの見たこと感じたことを表現できているものです。「百聞は一見に如かず」今までの体験を大いに活かしてください。

保護者の皆様には「学校評価」をお願いしております。こちらからの情報発信が十分できておらず、評価しにくい項目などがあるかと思いますが、ぜひ忌憚のないご意見をお寄せいただきたいと存じます。年末を迎えます。どうぞ皆様、健康にご留意ください。